

# 1. 高等教育における教材の開発および 開発支援環境に関する調査

メディア教育開発センター 芝崎 順司

## 1. 調査の目的

近年、メディア技術の進展とその高等教育への導入は著しいが、それを有効に活用するためには、ソフト面での条件整備を積極的に図っていくことが必要である。その1つが、各種メディアを利用した教材の開発・普及とその効果的利用のための施設・設備および人的資源や教材・ソフトウェアの整備である。

メディア教育開発センターでは、研究として、学習形態、メディア、教材構造、コンテンツ等に関し、その有機的連関を最適化するための理論を確立し、その知見を活用してプロトタイプ教材の研究開発をおこなっている。また、事業として、全国の各高等教育機関で単独で開発することが難しいような、大規模、かつ高品質で汎用性の高い各種メディアを利用した教材や映像資料を、組織的・継続的に提供することにより、高等教育における教材利用の活性化を図っている。メディア教育開発センターでは、その前身である放送教育開発センターの設置直後からビデオを中心とする教材の開発と提供を継続的に行ってきたが、1機関で高等教育機関全てのニーズに対応することは困難であるし、個々の教育現場における実態に応じた対応も困難である。

そこで必要となるのが、各高等教育機関において、教材の開発や教材開発支援を行う施設、設備の設置およびその充実である。それらの機関とメディア教育開発センターが補完的な関係を形成していくことが、高等教育における各種メディアを利用した教材の開発・普及とその効果的利用促進に大きく寄与すると思われる。

本調査は、その第1段階として、高等教育機関における各種メディアによる教材の開発や教材開発支援を行っている施設、設備の現状を把握することを目的として実施したが、併せて今後の教材開発のニーズやメディア教育開発センターへの要望も調査した。実際に教材の開発や教材開発を行っている施設・設備の担当者を調査の対象とすることにより、現実的で具体的なニーズや要望の把握が可能になると思われたからである。

なお、本調査はメディア教育開発センター（旧放送教育開発センター）が平成7年度に文部省科学研究費補助金により実施した学長・機関長を対象とした「マルチメディアを活用した高等教育の現状に関する調査」（研究代表：菊川健）において、「マルチメディア機器・設備の活用やメディア教材の作成に関する支援センターを設置している」、または「設置予定である」と回答した222の高等教育機関を対象とした。

## 2. 調査の内容

- ・教材開発や教材開発支援施設・設備の有無と施設・設備名
- ・上記施設・設備のハード、ソフトの保有状況…スタジオ、カメラ、編集機器、記録・再生等の視聴覚機器、コンピュータのハード・ソフト、ネットワーク、スタッフ、全学委員会の

設置の有無、予算

- ・ 上記施設・設備における教材開発や教材開発支援状況
- ・ 上記施設・設備における教材開発や教材開発支援のニーズ、
- ・ 上記施設・設備における教材開発や教材開発支援以外の活動
- ・ 上記施設・設備における問題点
- ・ 今後の重点項目（自由記述）
- ・ メディア教育開発センターへの要望（自由記述）（資料1）

### 3. 調査の方法

前述したように、メディア教育開発センター（旧放送教育開発センター）が平成7年度に文部省科学研究費補助金により実施した学長・機関長を対象とした「マルチメディアを活用した高等教育の現状に関する調査」（研究代表：菊川健）において、「マルチメディア機器・設備の活用やメディア教材の作成に関する支援センターを設置している」、または「設置予定である」と回答した248の高等教育機関を対象とし、郵送による調査を実施した。宛名は各機関の総務担当とし、該当機関に配布してもらうよう依頼した。

平成10年3月上旬に発送を行い、3月25日を締め切りとしたが、実際には4月中に返送された調査票を含めて回収し、それを最終的に集計した。

この結果、126機関の回答を得たが、その中、実際に大学独自の教材開発または教員による教材開発を支援する施設・設備を有している機関が85機関であったため、その85機関を集計・分析の対象とした。本調査は既に行われた悉皆調査の結果をもとに実施しており、その目的は全体像の把握ではなく、実質的に機能している教材開発や教材開発支援施設・設備の実態の把握にあるためである。さらには、教材のニーズにしても実際に教材の開発や教材開発支援にかかわっている施設・設備のニーズが現実的で妥当であろうと判断したからである。また、集計は、必要に応じて教材開発や教材開発支援がその施設・設備の主たる活動であるがどうかによって、3つの群に分類しても行った。なお、件数が少ないため、統計的処理は行っていない。むしろ、教材開発や教材開発支援を主たる活動とする20の施設・設備について、個別的に記述することに意味があると思われるので、（資料5）において、詳述した。

表1 メディア教材の開発・開発支援を行っている施設・設備（上段は数、下段は%）

主たる活動である	20
	23.5
どちらともいえない	21
	24.7
主たる活動ではない	44
	51.8
合計	85
	100

#### 4. 調査の結果

##### (1) 教材開発および教材開発支援施設・設備名

教材開発や教材開発支援を「主たる活動とする」施設・設備の名前は、ほぼ3つに分類される。それは、「(マルチ)メディア」という言葉が含まれる施設・設備と、旧来からある「視聴覚(教育)」という言葉が含まれる施設・設備と「外国語(教育)」という言葉が含まれる施設・設備である。

教材開発や教材開発支援が「主たる活動」であるか、「どちらともいえない」とした施設・設備では、「(マルチ)メディア」という言葉が含まれる施設・設備と「情報」という言葉が含まれる施設・設備と、「教育」という言葉が含まれる施設・設備が多い。

教材開発や教材開発支援を「主たる活動としない」施設・設備では、「(マルチ)メディア」という言葉が含まれる施設・設備が少なく、旧来からある「視聴覚(教育)」という言葉が含まれる施設・設備と「情報処理」という言葉が含まれる施設・設備、および「教育」という言葉が含まれる施設・設備が多かった。

教材開発や教材開発支援と「マルチメディア」という言葉は結びつきやすく、また、「外国語教育」において教材開発や教材開発支援を熱心に行っている例があることがうかがわれる(資料2)。

##### (2) 施設・設備のハード、ソフトの保有状況

###### ① スタジオ

スタジオは本格的な教材開発には必要となるものであるが、小さいものでも、その構築と維持の為に一定の敷地面積と予算を必要とする。

85施設・設備中、何らかのスタジオを有している施設は57施設である。うち、撮影スタジオは34施設、編集スタジオは45施設、録音スタジオは36施設、その他のスタジオは4施設であった。

特に、教材開発や教材開発支援を「主たる活動とする」施設・設備群では、ほとんどの施設・設備(19施設)でスタジオを有していることが明らかになった。

表2 スタジオを保有している施設・設備(上段は数、下段は%)

	撮影スタジオ	編集スタジオ	録音スタジオ	その他のスタジオ	いずれかのスタジオ
主たる活動である(20)	13 65.0	15 75.0	14 70.0	1 5.0	19 95.0
どちらともいえない(21)	6 28.6	9 42.9	1 4.8	2 9.5	11 52.4
主たる活動ではない(44)	15 34.1	21 47.7	21 47.7	1 2.3	27 61.4
合計(85)	34 40.0	45 52.9	36 42.4	4 4.7	57 67.1

② カメラ

カメラの保有台数は施設・設備によりその差が大きいのが特徴的である。特に、アナログ系の動画カメラにおいて特にそれが顕著である。全体的には現状では、動画カメラではアナログ系が多く、静止画カメラではデジタル系が多い。デジタル系動画カメラの平均保有台数はあまり多くないが、教材開発や教材開発支援を「主たる活動とする」施設・設備群で、他の群より多い。ベータカム等の業務用のカメラを保有している施設も少ない。現在、市場的にはアナログ動画系カメラからデジタル動画系カメラへの移行期であることを考えると、教材開発や教材開発支援を「主たる活動とする」施設・設備群の方が、デジタル動画系カメラの導入が早いといえるかもしれない。

表3 カメラ（平均保有台数）

	デジタル動画系カメラ	デジタル動画系カメラ	アナログ動画系カメラ	デジタル静止画系カメラ	その他のカメラ	合計
主たる活動である(20)	1.7	4.9	1.1	1.6	1.4	10.7
どちらともいえない(21)	0.9	6.4	3.9	1.5	0.3	13.0
主たる活動ではない	0.8	3.8	1.5	0.4	0.1	6.6
合計(85)	1.0	4.7	2.0	1.0	0.2	8.9

③ 編集装置

編集装置を保有している施設は教材開発や教材開発支援を「主たる活動としない」施設・設備群で、他の群より少ない。映像系の編集装置は音声ミキサーより多く保有している施設が多い。デジタル編集装置を保有している施設はまだ多くない。オンライン編集まで可能な編集装置を保有している施設・設備も多くない。

表4 編集装置を保有している施設・設備（上段は数、下段は%）

	オンライン編集装置	オフライン編集装置	ノンリニア編集装置	音声ミキサー	いずれかの編集装置
主たる活動である(20)	7 35.0	14 70.0	5 25.0	15 75.0	20 100.0
どちらともいえない(21)	5 23.8	14 66.7	6 28.6	7 33.4	19 90.4
主たる活動ではない(44)	8 18.2	30 68.2	7 15.9	22 50.0	35 79.5
合計(85)	20 23.5	58 68.2	18 21.2	44 51.8	74 84.1

④ 記録・再生等用の視聴覚機器

記録・再生等用の視聴覚機器の平均保有台数は教材開発や教材開発支援を「主たる活動とする」施設・設備群で、他の群より多い。デジタル記録・再生等用の視聴覚機器の保有率は非常に低い。

表5 記録再生用視聴覚機器（平均保有台数）

	デジタル系ビデオデッキ	アナログ系ビデオデッキ	デジタル系音声デッキ	アナログ系音声デッキ	その他の視聴覚機器	合計
主たる活動である(20)	0.4	36.5	2.6	7.3	18.3	65.1
どちらともいえない(21)	0.2	11.6	0.4	1.0	7.3	20.5
主たる活動ではない(44)	0.2	21.6	1.0	6.5	18.3	47.6
合計(85)	0.2	22.6	1.7	5.3	15.5	45.3

⑤ コンピュータのハード

コンピュータの保有台数は数台から千台程度まで施設・設備によりその差が大きいのが特徴的である。保有台数の多い施設は多くは情報処理を名称に含む施設であり、そのことから、必ずしも教材の開発にコンピュータが使用されていることを意味しないと思われる。

表6 コンピュータの平均保有台数

	DOS/V (含NEC)	MAC	ワーク ステーション	情報端末	合計
主たる活動である(20)	31.0	15.5	57.8	7.3	111.6
どちらともいえない(21)	64.1	19.7	12.0	0.5	96.3
主たる活動ではない(44)	97.2	16.1	9.8	32.5	155.6
合計(85)	73.4	16.9	21.5	18.7	130.5

⑥ コンピュータのソフトウェア

ほとんどの施設・設備でワープロ・表計算ソフトは所有している。オーサリングソフトは教材開発や教材開発支援を「主たる活動とする」施設・設備群で、他の群より多い。

表7 ソフトウェアを所有している施設・設備（上段は数、下段は%）

	ワープロ	表計算	データ ベース	グラフィ ックス	通信	言語	オーサ リング	その他
主たる活動 である(20)	19	19	17	16	14	10	13	4
	95.0	95.0	85.0	80.0	70.0	50.0	65.0	20.0
どちらとも いえない(21)	19	17	17	12	12	13	11	5
	90.5	81.0	81.0	57.1	57.1	61.9	52.4	23.8
主たる活動 ではない(44)	43	43	37	31	36	22	15	3
	97.7	97.7	84.1	70.5	81.8	50.0	34.1	6.8
合計(85)	81	79	71	59	62	45	39	12
	95.3	92.9	83.5	69.4	72.9	52.9	45.9	14.1

⑦ ネットワーク

大部分の施設・設備で、インターネットを利用できる環境にあり、その多くは専用回線によるものである。

表8 ネットワークの導入状況（上段は数、下段は%）

	電話回線を利用	専用回線を利用	利用できない
主たる活動である(20)	3 15.0	16 80.0	1 5.0
どちらともいえない(21)	2 9.5	15 71.4	4 19.1
主たる活動ではない(44)	1 2.3	40 90.9	3 6.8
合計(85)	6 7.1	71 83.5	8 9.4

⑧ 専任の教員を置いている施設・設備は25施設とあまり多くない。34施設・設備では、教員がスタッフとして参加していない。所属の教員および技術系職員の平均人数は、教材開発や教材開発支援を「主たる活動とする」施設・設備群で、他の群より多い。教材開発や教材開発支援には、専門的スキルや知識を有するスタッフが必要であるためであるかもしれない。

表9 スタッフの平均人数

	専任教員	兼任教員	技術職員	事務職員	非常勤職員	その他	合計
主たる活動である(20)	1.3	2.8	1.0	1.6	0.7	0.1	7.5
どちらともいえない(21)	0.8	1.4	0.6	0.7	0.2	0	3.7
主たる活動ではない(44)	0.7	1.0	0.3	2.3	0.4	0.8	5.5
合計(85)	0.9	1.5	0.5	1.7	0.4	0.4	5.5

⑨ 全学委員会

全学委員会を設置しているのは、全体で56施設・設備（65.9%）であり、前述の悉皆調査（35%）に比べて高い率にある。従って、教材開発や教材開発支援のための施設は全学的な取り組みになっている施設が多いことがわかる。

表10 全学委員会の設置（上段は数、下段は%）

	電話回線を利用	専用回線を利用	利用できない
主たる活動である(20)	3 15.0	16 80.0	1 5.0
どちらともいえない(21)	2 9.5	15 71.4	4 19.1
主たる活動ではない(44)	1 2.3	40 90.9	3 6.8
合計(85)	6 7.1	71 83.5	8 9.4

⑩ 予算

予算については、53施設・設備から、回答があった。どこまで（人件費、施設建設費、設備購入費、設備維持費等）を予算に含めるか、回答によって幅があると思われるため、正確な比較は不可能だが、数十万円から億単位までバラツキがある（資料3）。

(3) 教材開発の現状と今後

教材開発や教材開発支援を「主たる活動とする」施設・設備群では、13の施設で独自教材の開発をしており、17の施設・設備で教材開発支援を行っている。うち、10施設・設備では教材開発・教材開発支援を共に行っている。教材開発・教材開発支援を共に行っていない施設はない。「どちらともいえない」施設・設備群では13の施設・設備で独自教材の開発をしており、14の施設・設備で教材開発支援を行っている。うち、9施設・設備では教材開発・教材開発支援を共に行っている。教材開発・教材開発支援を共に行っていないのは5施設・設備である。教材開発を「主たる活動としない」施設・設備群で、19の施設・設備で独自教材の開発をしており、12の施設・設備で教材開発支援を行っている。うち、8施設・設備では教材開発・教材開発支援を共に行っている。教材開発・教材開発支援を共に行っていないのは21施設・設備である。開発・開発支援した教材量は数百本という大量生産をしているものから1、2本のものまで、施設・設備によって大きく異なる。

独自に開発した教材としてあげられた全85教材のうち、文字ベースのテキスト、ビデオ教材が共に17教材で、次にネットワーク型教材が13教材と多かった。開発支援を行ったとしてあげられた全84教材のうちビデオ教材が26教材、CD-ROM等パッケージ型マルチメディア教材が14教材で、文字ベースのテキストおよびネットワーク型教材が11教材であった。教材の開発または教材開発支援が行われた教材の分野は、メディアを問わず、ほとんど語学系、情報系、医学系に3分される。

今後開発を予定している、または期待されている教材の分野もほとんど語学系、情報系、医学系に3分される。メディア別では全182教材のうち、ネットワーク型教材が47教材、ビデオ教材が33教材、CD-ROM等パッケージ型マルチメディア教材が31教材と多く、文字ベースのテキスト教材は10教材と少ない。



このことから、教材のマルチメディア化への移行期にあることが推測される（資料4）。

(4) その他の活動

教材の開発や教材の開発支援以外の活動として多かったのは、「市販の教材の収集・管理・貸出」、「機材の貸出」、「授業への開放」、「学生の自習支援」である。施設・設備によって、活動の範囲は異なるが、「教材の評価や教材データベースの構築・管理・提供」等多大な労力を要する活動を行っている施設・設備は少ない。

表11 教材開発・開発支援以外の活動（上段は数、下段は%）

	メディア活用 研修	教材開発 研修	市販教材	教材の 評価	教材の 貸出	情報 提供	教材 データ ベース	授業 への 開放	自習 支援	その他
主たる活動 である(20)	7 35.0	3 15.0	14 70.0	2 10.0	18 90.0	6 30.0	5 25.0	13 65.0	12 60.0	1 5.0
どちらとも いえない(21)	6 28.6	2 9.5	8 38.1	2 9.5	9 42.9	1 4.8	3 14.3	11 52.4	9 42.9	2 9.5
主たる活動 ではない(44)	11 25.0	4 9.1	24 54.5	4 9.1	29 65.9	10 22.7	4 9.1	36 81.8	32 72.7	2 4.5
合計(85)	24 28.2	9 10.6	46 54.1	8 9	56 65.9	17 20.0	12 14.1	60 70.6	53 62.4	5 5.9

(5) 問題点

問題点として最も多くあがったのが、技術系職員の不足であり、次に多かったのが、専任教員の不足である。すなわち、人的資源の不足が最大の問題点としてあげられており、次に多くあげられたのが予算の不足である。これら教材開発や開発支援を行っている施設・設備では、ハードの整備はある程度進んできた施設・設備が多いが、ソフト面の整備はまだまだこれからであることがうかがわれる。

表12 施設・設備の抱える問題点（上段は数、下段は%）

	設 備 の 不 足	教 員 の 関 心 度 の 低 さ	適 切 な 教 材 の 不 足	予 算 の 不 足	教 員 の 不 足	技 術 職 員 の 不 足	事 務 担 当 者 の 不 足	そ の 他
主たる活動 である(20)	6 30.0	6 30.0	4 20.0	9 45.0	8 40.0	13 65.0	7 35.0	0 0
どちらとも いえない(21)	5 23.8	4 19.0	2 9.5	5 23.8	10 47.6	13 61.9	5 23.8	0 0
主たる活動 ではない(44)	12 27.2	17 38.6	8 18.2	19 43.2	18 40.9	27 61.4	9 20.5	0 0
合計(85)	23 27.1	27 31.8	14 16.5	33 38.8	36 42.4	53 62.4	21 24.	0 0

(6) 今後の重点項目

今後の重点項目は、大まかに2つのレベルに分かれる。1つは各種マルチメディア機器の導入（デジタル機器への移行）という施設・設備のハード面での充実である。もう1つは、導入した各種マルチメディア機器を有効に活用するためのソフト面の充実である。今回、調査対象とした施設・設備は先進的な施設・設備であるため、ソフト面での充実を重点項目とした回答が多かった。具体的には、「マルチメディア・デジタル教材の開発やそのデータベース化」、「教員を対象とする研修の実施」、「授業での積極的利用」などである。特に「マルチメディア・デジタル教材の開発の開発に積極的に取り組もう」としている施設・設備が多い。

(7) メディア教育開発センターへの要望

メディア教育開発センターへの要望として最も多かったのは、「センターで開発した教材に関する情報の提供」である。特に「インターネットのHP上での情報提供」に対する要望が多い。次に多いのが「マルチメディア教材開発のための専門的技術的支援」である。さらに、「著作権をクリアした教材の提供」、「マルチメディア教材開発のための研修や講演の実施」などが要望としてあげられた。また、全国の教育・研究機関で行われている「マルチメディア教材開発の現状の調査と結果の公表」、「教材開発法や評価法などについての情報の積極的収集と公開」など研究的要望もみられた。

5. まとめ

本調査は高等教育において、教材開発・教材開発支援を行っている施設・設備の現状の把握を目的としたが、調査の対象としたのは、悉皆調査でそれらの施設・設備を現有しているか、その計画があると回答した高等教育機関のみである。そのため、悉皆調査の段階で漏れてしまった施設・設備については、全くわからないままであるので、高等教育全体を網羅するものではない（今回の調査でも調査対象の全体の1/3弱が教材開発・教材開発支援を行っている施

設・設備を未だに有していなかったという現状を考慮すると、高等教育機関全てを対象に本調査を行っても、無効回答が膨大になるという結果が予想される)。

しかしながら、組織的な教材開発や教材開発支援が行われている分野が語学・情報・医学にかなり限定されていることや、教材のマルチメディア化への移行期にあること、大規模な教材開発や教材開発支援を行っている施設・設備は少なく(人的資源・予算の不足、1つの設備・施設で多くの役割を負わされていることなどが理由として考えられる)、センターの教材を利用するための情報を欲していることなどが明らかになった。

その施設・設備の保有しているハード、ソフトの資源の状況については、個別事例をとりあげた(その2)を併せて、これから、同様の施設・設備を構築・充実としている機関にとって、参考になるであろう。

#### 参考資料

「マルチメディアを活用した高等教育の現状と将来展望に関する調査研究」(1997)  
(研究代表：菊川健) 科学研究費補助金(基盤研究(A)(1))研究成果報告書

高等教育における教材の開発および開発支援に関する調査

学校名は ( )

学校の種別は:

①大学 ( 1. 国立 2. 公立 3. 私立)

②短大 ( 1. 国立 2. 公立 3. 私立)

③その他の機関 ( )

1 貴大学は大学独自の教材の開発または教員による教材開発を支援する施設・設備を有していますか。

- 1 有している (施設・設備名: )
- 2 学部によっては有している (施設・設備名および学部名: )
- 3 現在構築中である (施設・設備名および完成年度: )
- 4 現在計画中である (施設・設備名および完成年度: )
- 5 有していない

2 大学独自の教材の開発または教員による教材開発を支援する施設・設備について、おたずねします。

2-1 次のスタジオを保有していますか (複数回答可)。

- 1 撮影スタジオ 2 編集スタジオ 3 録音スタジオ 4 その他 ( ) のスタジオ
- 5 有していない

2-2 次のどのようなカメラ機材を何台所有されていますか、該当番号に○をつけ、台数をご記入ください。

- 1 ベータカムカメラ ( ) 台 2 デジタルベータカムカメラ (業務用) ( ) 台
- 3 デジタルベータカムカメラ (民生用) ( ) 台 4 MPEGカメラ ( ) 台
- 5 8ミリビデオカメラ ( ) 台 6 VHSカメラ ( ) 台
- 7 スチールデジタルカメラ ( ) 台 8 35ミリカメラ ( ) 台
- 9 特殊カメラ ( ) ( ) 台 10 その他 ( ) ( ) 台

2-3 次のどのような編集装置を何台所有されていますか、該当番号に○をつけ、台数をご記入ください。

- 1 オンライン用編集装置 ( ) 台 2 オフライン用8ミリビデオ編集装置 ( ) 台
- 3 オフライン用VHSビデオ編集装置 ( ) 台 4 ノンリニアデスクトップ編集装置 ( ) 台
- 5 音声ミキサー ( ) 台 6 その他 ( ) の映像音声編集装置 ( ) 台

2-4 次のどのような録画・録音・再生用装置を何台所有されていますか、  
該当番号に○をつけ、台数をご記入ください。

- 1 VHSビデオデッキ ( ) 台 2 8ミリビデオデッキ ( ) 台  
3 ベータカムビデオデッキ ( ) 台 4 その他のアナログ用ビデオデッキ ( ) 台  
5 デジタル用ビデオデッキ ( ) 台 6 オープンリール式録音機 ( ) 台  
7 カセット式アナログ録音機 ( ) 台 8 DAT ( ) 台  
9 MD ( ) 台 10 その他の録音再生用装置 ( ) ( ) 台

2-5 次のどのようなコンピュータを何台所有されていますか、  
該当番号に○をつけ、台数をご記入ください。

- 1 DOS/V 互換機 ( ) 台 2 MAC ( ) 台 3 ワークステーション ( ) 台  
4 情報端末 ( ) 台 5 その他 ( ) ( ) 台

2-6 その他にどのような視聴覚設備を所有されていますか、  
該当番号に○をつけ、台数をご記入ください。

- 1 OHP ( ) 台 2 スライド映写機 ( ) 台 3 ビデオディスク ( ) 台  
4 その他 ( ) の視聴覚機器 ( ) 台

2-7 上記の施設ではインターネットは利用できますか。

- 1 電話回線により利用できる 2 専用回線 ( ) により利用できる  
3 利用できない 4 その他 ( )

2-8 次のどのようなアプリケーション・ソフトを所有されていますか (複数回答可)。

- 1 ワープロソフト 2 表計算ソフト 3 データベースソフト 4 グラフィックスソフト  
5 通信ソフト 6 言語 (Basic, C etc.) 7 オーサリングソフト  
8 その他 ( ) のアプリケーション・ソフト

2-9 貴施設に専任教員やスタッフは何人いますか。

- 1 専任教員 ( ) 人 2 学部等との兼任教員 ( ) 人 3 技術系職員 ( ) 人  
4 事務系職員 ( ) 人 5 非常勤職員 ( ) 人 6 その他 ( ) ( ) 人

2-10 貴施設の管理・運営・利用に関する全学委員会を設置していますか。

- 1 設置している 2 設置していない

2-11 貴施設の管理・運営・利用のための年間予算はどの程度ですか、  
さしつかえなければ、教えてください。

( ) 万円程度

3 貴施設において開発された、または開発を支援された教材についておたずねします。

3-1 過去3年間にどのようなメディアのどの分野の教材をどのくらい独自に開発しましたか。

- 1 文字ベースのテキスト教材 ( ) 本  
教材の分野 ( )
- 2 スライド, OHP 等の静止画教材 ( ) 本  
教材の分野 ( )
- 3 ビデオ教材 ( ) 本  
教材の分野 ( )
- 4 音声教材 ( ) 本  
教材の分野 ( )
- 5 CAI 型教材 ( ) 本  
教材の分野 ( )
- 6 CD-ROM 等パッケージ型マルチメディア教材 ( ) 本  
教材の分野 ( )
- 7 ネットワーク型教材 ( ) 本  
教材の分野 ( )
- 8 その他の教材 ( ) ( ) 本  
教材の分野 ( )
- 9 特に開発していない

3-2 過去3年間にどのような教材を教員が開発するのを支援されましたか、メディア、本数、分野をお答えください。

- 1 文字ベースのテキスト教材 ( ) 本  
教材の分野 ( )
- 2 スライド, OHP 等の静止画教材 ( ) 本  
教材の分野 ( )
- 3 ビデオ教材 ( ) 本  
教材の分野 ( )
- 4 音声教材 ( ) 本  
教材の分野 ( )
- 5 CAI 型教材 ( ) 本  
教材の分野 ( )
- 6 CD-ROM 等パッケージ型マルチメディア教材 ( ) 本  
教材の分野 ( )
- 7 ネットワーク型教材 ( ) 本  
教材の分野 ( )
- 8 その他の教材 ( ) ( ) 本  
教材の分野 ( )
- 9 特に支援していない

3—3 今後、開発に取り組んでみたい、または開発支援を期待されている教材はどのような教材ですか。

- 1 文字ベースのテキスト教材 教材の分野 ( )
- 2 スライド, OHP 等の静止画教材 教材の分野 ( )
- 3 ビデオ教材 教材の分野 ( )
- 4 音声教材 教材の分野 ( )
- 5 CAI 型教材 教材の分野 ( )
- 6 CD-ROM 等パッケージ型マルチメディア教材 教材の分野 ( )
- 7 ネットワーク型教材 教材の分野 ( )
- 8 その他の教材 ( ) 教材の分野 ( )
- 9 特にない

4 高等教育においてマルチメディア教材を利用するとしたとき、以下の様な内容・機能はどの程度役に立つと思いますか。講義と実習に分けて、4段階(判断できないときは「5」)でお答え下さい。

- 1=かなり役に立つ      2=やや役に立つ      3=あまり役に立たない  
4=ほとんど役に立たない      5=分からない

	講義	実習
①ビデオの様な実写映像	( : )	( : )
②CG (コンピュータグラフィックス) による仮想映像	( : )	( : )
③イラストや写真などの静止画映像	( : )	( : )
④音声による説明機能	( : )	( : )
⑤音声以外の音機能 (例えば、音楽とかタイマーのカウント音)	( : )	( : )
⑥繰り返し再生等のリピート機能	( : )	( : )
⑦途中にある情報 (映像等) を瞬時に引き出すランダムアクセス機能	( : )	( : )
⑧目的や好みに応じて教材や流れを組み立てられる、カスタマイズ機能	( : )	( : )
⑨音や映像を複合させた機能	( : )	( : )
⑩シュミレーション機能 (模擬実験機能)	( : )	( : )
⑪仮想的現実の体験機能 (バーチャルリアリティ)	( : )	( : )

5 貴施設では、教材の開発または教員による教材開発支援の他にどのようなことを行っていますか。あてはまるもの全てに○をつけてください。

- 1 教員のメディア利用研修    2 教員の教材開発研修    3 市販の教材の収集・管理・貸出
- 4 教材の評価    5 教員に対する機材の貸出
- 6 オンラインによる情報提供 (具体的に: )
- 7 教材データベースの構築と管理・提供 (具体的に: )
- 8 施設の授業での開放    9 学生の自習支援
- 10 その他 ( )

6 貴施設において教材開発や教材開発支援は主たる活動の1つですか。

- 1 主たる活動である    2 主たる活動ではない    3 どちらともいえない

7 貴施設で現在かかえている問題点は何ですか（複数回答可）。

- 1 適当な設備が不足している（具体的に： \_\_\_\_\_）
- 2 メディアの利用に対して教員の関心が低い
- 3 市販の適当な教材が不足している
- 4 予算が不足している
- 5 専任の教員が不足している
- 6 専任の技術職員が不足している
- 7 事務担当者が不足している
- 8 その他（ \_\_\_\_\_）

8 貴施設では今後どのような活動を展開する予定がありますか。重点項目をお知らせください。

9 メディア教育開発センターでは平成9年度から、事業の一環として、マルチメディア教材の開発およびその提供をおこなっております。メディア教育開発センターに対する要望がございましたら、自由にお書きください。



資料 2

施設・設備名

教材開発・開発支援を主たる活動とする施設・設備

1	付属図書館視聴覚資料係り	
2	マルチメディアコンテンツラボ	
3	視聴覚教育センター	
4	マルチメディアセンター	語学センター
5	スタジオ	印刷室
6	AV教材演習室	
7	LL教室	
8	スタジオ	調整室
9	視聴覚教育センター	
10	学務課視聴覚事務室	
11	コンピュータ・ラボ室	マルチメディア情報教育装置（現在構築中）
12	メディア工房	
13	教材作成室	
14	記載なし	
15	外国語教育研究所	情報センター
16	外国語教育研究センター	
17	視聴覚教育センター	
18	情報教育センター	
19	記載なし	
20	外国語センター	

教材開発・開発支援が主たる活動かどうかどちらともいえない施設・設備

21	教育工学センター	
22	教育実践研究指導センター	
23	ベンチャービジネスラボラトリー 画像編集・調整室	教育工学開発センターTVスタジオ
24	マルチメディア編集室	
25	ソシオメディアセンター	
26	情報科学演習室	情報科学解析センター
27	フォトセンター	

28	教材開発室	
29	LL教室	
30	情報科学センター	
31	LL教室	
32	リサーチ&メディアライブラリー	
33	医学情報センター	画像資料部
34	教育支援マルチメディアシステム	
35		
36		
37	マルチメディア教室	
38	情報教育センター	
39		
40	マルチメディア・ネットワーク	
41	マルチメディア教育システム	

教材開発・開発支援を主たる活動としない施設・設備

42	視聴覚教育施設	
43	総合情報処理センター	
44	学校教育研究センター	
45	PHOTO-CD作製機	ビデオ編集機
46	マルチメディア教室	
47	総合情報処理センター	デジタルマルチメディアコラボレーションシステム
48	教育実践教育指導センター	
49	教育実践教育指導センター	
50	教育情報センター	
51	医学情報処理室	
52	視聴覚・情報処理教育センター	
53	イベント・ラボ	
54	語学視聴覚教育研究室	
55	松下図書・情報センター	
56	情報センター	
57	テレビセンター	
58	メディアセンター	
59	視聴覚センター	
60	LLセンター	
61		

62	視聴覚教育研究室	
63	学園総合情報センター	
64		
65	総合情報センター	
66	視聴覚教室	
67	視聴覚教育センター	
68	視聴覚編集室	
69	コンピュータセンター	
70	視聴覚教育センター	
71	L.L準備室	
72	視聴覚教室	
73	視聴覚教室	
74	情報センター	
75	教材作成室	計算機センター
76	L.Lスタジオ	
77	情報処理教育センター	
78	視聴覚・情報処理教育センター	
79	情報処理教育センター内教材作成コーナー	
80	情報機器共同利用室	
81	第2演習室	
82	情報処理センター	
83	教育研究メディアセンター	
84	情報科学センター	
85	映像作成室	自習・教材作成室

資料 3

予 算

	予算 (単位: 万)
1	780
2	250
3	1000
6	80
7	320
8	1500
11	760
12	900
15	45,635
16	1,500
17	700
18	5,000
19	750
20	400
21	262
25	200
26	500
28	200
29	300
30	30,000
31	100
34	120
35	2,000
38	5,000
40	1,000
44	380
45	400
46	50
47	14,000
48	550
49	400
51	100
53	10,000
56	900
58	1,000
59	3,000
60	750
62	300
63	1,000
65	9,630
66	2,600
68	9,294
69	2,000
70	550
72	300
73	20
75	119,800
76	100
79	800
80	300
82	40
84	114
85	50

## 資料4

## 開発した教材

	メディア	本数	分野
1	1	3	視聴覚外国語教育
2	1	1	教育実践基礎演習用テキスト
2	3	4	マイクロティーチング、メディア、OHP利用
2	5	1	情報処理
2	6	2	日本語、情報リテラシー
3	1	1	ドイツ語
7	1	5	語学
7	3	50	語学
7	4	50	語学
8	2	20	医療福祉系－看護、リハビリ、放射線、社会福祉、医療経営管理
12	1	30	一般教養、コミュニケーション論、経済系・経営学系
12	2	20	一般教養、コミュニケーション論、経済系・経営学系
12	3	6	教育自習、英語、社会学、メディア制作演習、会計学
12	4	1	インタビュー技法
12	6	2	文化人類学、社会学
12	7	2	マルチメディア
13	2		
15	1	1	コンピュータ入門
15	3	2	ドイツ語発音
15	4	2	ドイツ語発音
16	6	1	
16	7	1	
17	3	4	
18	6	20	作品の統合
18	8	150	CAI支援モジュール、主に小学校用
19	3	130	基礎系、臨床系
20	4	1	ドイツ語
21	1	1	情報教育
21	3	7	授業研究
21	7	1	環境教育
23	2	2	理工
23	3	8	理工、スポーツ
24	6	2	看護学
26	1	6	情報科学
26	5	1	情報科学
26	7	1	情報科学
27	3	3	医学、広報
28	3	50	英語による学部必修科目の記録及び教材化
28	4	50	英語による学部必修科目の記録及び教材化
28	8	10	英語による学部必修科目の記録及び教材化
34	3	1	化学
34	7	5	力学・数学・情報基礎
35	1	3	情報リテラシー教育用
35	5	1	情報リテラシー教育用
36	3	1	自動車工学
36	6	3	自動車工学、制御システム、情報演習
38	6	20	作品の統合
38	8	150	CAI支援モジュール
39	6	3	
39	7	3	
40	1	20	情報教育、体育、ロシア史
40	3	1	国際交流
40	5	2	情報教育
40	7	20	情報教育、体育、ロシア史
44	2	1	
46	3	10	英語

47	6	1	研究紀要
48	8	1	VDRを利用したマルチメディアデータベース
49	1	2	教育自習
49	3	5	教育自習、学校研究支援
51	1	50	医学教育
51	2	100	医学教育
53	1	4	センター利用手引き、インターネット
53	8	1	衛星遠隔講義教材、画像処理
55	7	1	漢字練習ソフト
56	8	1	情報センター利用の手引き
62	3	20	
62	4	5	
62	5	1	
65	1	12	大学紀要の発行
65	3	20	講演会の記録教材、図書利用法の指導教材
69	7	1	英語学習およびそのリテラシーの獲得
79	1	1	ネットワーク・コンピュータ基礎
79	2	1	ネットワーク・コンピュータ基礎
80	1	3	情報処理教育
81	5	2	語学教材
81	7	1	情報処理
82	5	2	情報教育
82	7	1	情報教育
83	3	5	フランス語教育
83	4	10	英語、フランス語教育
84	7		ネットワーク・CAD/CAMシステムの構築
84	8		VisualBasicによるフーリエ解析用教材プログラムの作成
85	1	2	コンピュータ・アルゴリズム、コンピュータ・サイエンス
85	7	1	コンピュータ・リテラシ

開発した教材

	メディア	本数	分野
3	1	1	ドイツ語
4	1	3	情報工学・建築工学
4	2	2	人文社会工学
4	3	2	情報工学
4	6	1	情報工学
4	7	1	情報工学
5	2	7	学会発表用
5	3	5	CG
5	7	2	データ通信
6	1	3	語学
6	4	15	語学
7	1	100	語学
7	3	250	語学
7	4	450	語学
8	2	60	医療福祉系一看護、リハビリ、放射線、社会福祉、医療経営管理
9	3	85	講義、手術記録、実習用、オリエンテーション用、視聴覚教育シンポジウム番組
10	3	6	語学－英語、ドイツ語
10	6	11	英語
10	7	3	英語－VOD対応
11	3	10	英語、日本語発音教材
11	4	5	ドイツ語発音教材
13	2		
14	1	3	
14	7	2	3D-CGソフト簡単マニュアル
15	5	1	体育（インラインスケート）
16	3	1	
16	6	1	英語
17	1	15,000枚	一般教養系3講座、基礎医学系9講座、臨床医学系10講座
17	2	30,000枚	一般教養系6講座、基礎医学系15講座、臨床医学系13講座
17	3	120	一般教養系（社会福祉系）、基礎医学系（生理・法医）、臨床医学系13講座
18	8	10	CAI支援モジュール、英会話、運動分析、オーサリング
19	3	170	基礎系、臨床系
20	4	1	ドイツ語
21	3	3	教科教育、授業研究
21	4	1	英語
21	7	1	環境教育
23	3	3	理工
24	6	2	
25	1		
25	3		
25	7		
27	2	10,000	医学、広報
27	3	90	医学、広報
27	4	3	医学
27	7	2	医学
28	3	50	英語による学部必修科目の記録及び教材化
28	4	50	英語による学部必修科目の記録及び教材化
28	8	10	英語による学部必修科目の記録及び教材化
29	1		語学
29	3		語学
29	4		語学
33	2	200	医学全般
33	3	30	医学全般
34	3	1	化学
34	7	5	力学・数学・情報基礎
36	3	30	市民講座、公開講座、遠隔教育

37	3	6	共通科目、自然科学系	
38	8	150	CAI支援モジュール	
40	1	20	情報教育、体育、ロシア史	
40	3	1	国際交流	
40	5	2	情報教育	
40	7	20	情報教育、体育、ロシア史	
46	3	10		
48	7	3	地学分野、衣教育（家庭科）、小学生向け考古学関係教材	
49	6	1	英語教育	
51	1	50	医学教育	
51	2	100	医学教育	
53	1	4	センター利用手引き、インターネット	
53	8	1	衛星遠隔講義教材、画像処理	
60	4	17	仏語、独語、中国語	
62	3	10		
62	4	5		
64	2	420	語学、工学、体育、芸術、文系 その他	
64	3	186	語学、工学、体育、芸術、文系 医学 その他	
64	4	60	語学、体育、芸術 その他	
71	3	150		
71	4	200		
74	2	200		
74	3	300		
74	4	100		
83	3	5	フランス語教育	
83	4	10	英語、フランス語教育	
85	5	1	画像処理	
85	7	2	Webデザイン、仮想現実感	



今後開発したい教材

	メディア	分野	
1	6	外国語教育	
2	3	教育実践にかかわる分野	
2	6	外国人留学生を対象とした情報教育	
3	1	語学	
3	3	語学	
3	4	語学	
3	5	語学	
3	6	語学	
3	7	語学	
4	3	情報工学	
4	6	情報工学	
5	2	各種学会用プレゼンの支援	
5	3	CG	
5	6	語学教育	
5	7	バーチャルLAN	
6	3	語学、一般、専門科目	
6	4	語学	
6	5	語学	
7	5	語学	
7	6	語学	
7	7	語学	
8	2		
8	3		
8	6		
10	5	語学	
10	6	語学	
10	7	語学	
11	5	外国語教育におけるCALLの充実	
12	6		
12	7		
13	2		
13	3		
13	4		
14	7	資格試験支援	
16	6	英語	
17	3	臨床医学系	
17	8	臨床医学系	
18	5	マルチメディア作品	
18	6	マルチメディア作品のパッケージ化	
18	7	コミュニケーション	
18	8	情報社会、倫理	
19	3	ビデオオンデマンド	
19	5	科学実験等	
19	6	科学実験等	
20	1	語学	
20	3	語学	
20	4	語学	
20	6	語学	
20	7	語学	
21	3	教師教育	
21	7	総合的な学習	
22	5		
22	6		
22	7		
24	6	医療技術	
25	4		

26	7	情報科学	
27	2	医学・広報	
27	3	医学・広報	
27	6	医学・広報	
27	7	医学・広報	
28	8	ビデオサーバー	
29	7	に英語	
30	3		
30	6		
30	7		
31	1	語学：英作文	
31	2	語学：単語学習	
31	3	語学：日常独語会話	
32	1	データベース、情報処理	
32	2		
32	3	電子メディア論	
32	4	語学	
32	5	文化情報論	
32	6	電子メディア論	
32	7	データベース論	
33	7	医学、医師国家試験対策試験	
34	7	物理学、電磁気学、C言語	
35	4	外国語用教材	
35	5	情報リテラシー自習用	
35	6	専門分野	
35	7	VOD	
38	5	マルチメディア作品	
38	6	マルチメディア作品のパッケージ化	
38	7	コミュニケーション	
38	8	ビジネス	
39	7	情報処理教育用テキスト	
40	3	情報教育	
40	6	情報教育	
41	6		
41	7	情報教育、応用数学、プレゼンテーション	
42	1	語学教育、文学教育	
42	2	語学教育、文学教育	
42	3	語学教育、文学教育	
42	4	語学教育、文学教育	
42	5	語学教育、文学教育	
42	6	語学教育、文学教育	
43	7	一般教	
44	7	地域教材	
46	3	映画・英語	
46	4	映画・英語	
46	6	英語	
46	7	英語	
47	3		
47	5		
47	7		
48	1	ネットワーク型教材とともに使う	
48	7	子供が利用する参加型データベース、web掲示板等を使う	
49	3	生涯教育	
49	7	学校を基礎にしたカリキュラム教育	
50	5	国家試験の過去問題のデータベース化	
51	3	医学卒前、卒後教育	
51	4		
51	5	国家試験受験用教材	
51	6	医学卒前、卒後の臨床教材	
52	2	地域・文化研究教材	

52	3	語学教材	
52	4	語学教材	
52	5	語学教材	
52	7	語学教材	
53	1	サイエンスリテラシ、コンピュータリテラシ	
53	6	サイエンスリテラシ、コンピュータリテラシ	
54	3	聴き取りを中心とした総合教材	
54	4	基礎的指導用教材、聴き取り練習用教材	
54	5	初習外国語の文法ドリル、基礎的会話練習 (パターン練習)	
54	6	聴き取りと会話の基礎練習用教材	
54	7	HTML+Director+Shockwaveを用いた総合教材	
55		webベースの教材	
56	7	web上の教材	
59	2	全般	
59	3	全般	
59	4	語学	
59	6	全般	
59	7	語学	
60	4	仏語、中国語	
61	7	全分野	
62	1	多言語の初級会話教材	
62	3	多言語の初級会話教材	
62	4	多言語の初級会話教材	
62	7	多言語の初級会話教材	
63	3	情報リテラシー・語学教材	
63	4	情報リテラシー・語学教材	
63	7	情報リテラシー・語学教材	
64	1		
64	3		
64	7		
65	6	マルチメディア・リテラシー演習の成果物として	
66	2	外国文化研究	
66	3	外国語の発音と身振り	
66	6	外国語	
66	7	既存の教材のデジタル化、試験問題と解答用紙	
70	3	英語のリスニング	
71	4	語学	
73	5	情報関連	
73	7	英会話、ライティング	
74	2		
74	3		
74	4		
75	7	コンピュータ利用	
76	4	リスニング用教材	
77	7	情報処理	
78	2	地域・文化研究教材	
78	3	語学教材	
78	4	語学教材	
78	5	語学教材	
78	7	語学教材	
79	7	情報リテラシ、ビジネスリテラシ	
81	3	語学、秘書、保育	
81	4	語学	
81	5	情報処理、語学	
81	7	情報処理、語学	
82	5	情報教育	
82	7	情報教育	
83	5	語学教育 (英・仏・西・独他)	
コード	メディア		分 野
83	6	語学教育 (英・仏・西・独他)	

83	7	インターネット利用教材	
84	7		
85	1	ビジネス演習	
85	3	語学演習、コンピュータの仕組み	
85	4	語学演習、コンピュータの仕組み	
85	5	コンピュータ・アルゴリズム、ビジネスシミュレーション	
85	7	Webデザイン、コンピュータリテラシ教育	

## 資料5

ここでは、教材開発や教材開発支援を主たる目的とすると回答した20施設について、その活動内容やスタッフ、予算および設備内容についてまとめたものを事例として紹介する。

本研究の目的は全体像の数量的な把握にあるのではなく、教材開発や教材開発支援のための先進的な施設の実態の把握にあるため、具体的で記述的な紹介が必要であると思われるためである。なお、校名をあげることの許可を得ていないため、校名は伏せてある。

### A 施設名

国立A外国語大学附属図書館視聴覚資料係

#### 1 活動内容

3本の文字テキストベースの外国語教育用教材の開発を行っている。今後、語学教材のマルチメディア化、多様な学問領域の研究成果のCD-ROM化、あるいはデジタルビデオ化を目指している。教材開発の他に、市販教材の収集・管理・貸出、教員に対する機材の貸出、施設の授業への開放、学生の自習支援などを行っている。問題点としては、予算の不足、専任教員の不足、専任技術系職員の不足、事務担当者の不足があげられている。

#### 2 スタッフ

技術系職員1名、事務系職員1名、非常勤職員3名 計5名

#### 3 年間予算

780万円（人件費を除く）

#### 4 設備内容

##### ① スタジオ

撮影スタジオ 編集スタジオ 録音スタジオ

##### ② カメラ

8ミリビデオカメラ2台 VHSカメラ1台 ユーマティックカメラ3台

##### ③ 編集装置

オンライン用編集装置1台 オフライン用編集装置2台 8ミリビデオ編集機1台  
音声ミキサー1台

##### ④ 録画・録音・再生・提示用装置

VHSビデオデッキ50台 8ミリビデオデッキ5台 その他のアナログデッキ10台  
オープンリール式録音機1台 カセット式アナログ録音機21台 DAT1台 MD1台  
OHP2台 スライド映写機6台 ビデオディスク25台

##### ⑤ コンピュータ

Dos/V互換機（NEC系も含む）2台 MAC18台

##### ⑥ アプリケーションソフト

ワープロソフト、通信ソフト、言語

##### ⑦ ネットワーク

電話回線による利用

- ⑧ 全学委員会  
設置している

B 施設名

国立B教育大学マルチメディアコンテンツラボ

1 活動内容

文字ベースのテキスト教育実践基礎演習者用テキスト、4本の教師教育用ビデオ教材（マイクロテーピング2本、メディア利用1本、OHP利用1本）、情報処理用CAI型教材、情報教育用および日本語教育用CD-ROM等マルチメディア型パッケージ教材の開発も行っている。今後も同様の開発を行う予定である。この教材開発には教員が携わっている。教材開発の他に教員のメディア利用研修、教員の教材開発研修、市販教材の収集・管理・貸出、教材の評価、教員に対する機材の貸出、施設の授業への開放、学生の自習支援などの活動を行っている。問題点として、予算の不足、専任技術系職員の不足、事務担当者の不足があげられている。

2 スタッフ

専任教員3名 非常勤職員1名 計4名

3 年間予算

250万円

4 設備内容

① スタジオ

編集スタジオ

② カメラ

VHSカメラ2台 民生用デジタルカメラ2台 スチールデジタルカメラ2台

③ 編集装置

オフライン用編集装置1台

④ 録画・録音・再生・提示用装置

VHSビデオデッキ3台 ベータカムビデオデッキ1台 OHP5台

⑤ コンピュータ

Dos/V互換機（NEC系も含む）7台 MAC18台

⑥ アプリケーションソフト

ワープロソフト、表計算ソフト、データベースソフト、グラフィックスソフト、通信ソフト、オーサリングソフト、MIDIソフト

⑦ ネットワーク

専用回線による利用

⑧ 全学委員会

設置している

## C 施設名

国立C外国語大学視聴覚教育センター

### 1 活動内容

ドイツ語の文字ベースのテキスト教材を開発および開発支援している。今後は文字ベースのテキスト教材のみではなく、多様なメディアによる教材開発を行う予定である。教材開発、教材開発支援の他に、市販教材の収集・管理・貸出、教員に対する機材の貸出、施設の授業への開放、学生の自習支援などを行っている。問題点として、予算の不足、専任教員の不足、専任技術系職員の不足があげられている。

### 2 スタッフ

兼任教員16名、事務系職員1名、非常勤職員6名 計23名

### 3 年間予算

約1,000万円

### 4 設備内容

#### ① スタジオ

撮影スタジオ 録音スタジオ

カメラ

#### ② 8ミリビデオカメラ2台 民生用デジタルカメラ2台 スチールデジタルカメラ2台

#### ③ 編集装置

ノンリニアデスクトップ編集装置1台

#### ④ 録画・録音・再生・提示用装置

VHSビデオデッキ60台 8ミリビデオデッキ5台 ベータカムビデオデッキ10台

オープンリール式録音機5台 カセット式アナログ録音機15台 DAT1台MD4台

OHP5台 スライド映写機5台 ビデオディスク3台

#### ⑤ コンピュータ

Dos/V互換機（NEC系も含む）27台 MAC1台

#### ⑥ アプリケーションソフト

ワープロソフト、表計算ソフト、データベースソフト、グラフィックスソフト、  
オーサリングソフト、

#### ⑦ ネットワーク

専用回線による利用

#### ⑧ 全学委員会

設置している

## D 施設名

国立D科学技術大学マルチメディアセンター

### 1 活動内容

各種メディア（文字ベースのテキスト3本、スライド・OHP等の静止画教材2本、ビデオ教材2本、CD-ROM等パッケージ型マルチメディア教材1本、ネットワーク型教材1本）

を利用した、情報工学に関する教材開発の支援を行っている。今後、マルチメディア・ネットワーク教材の開発に重点を置く。教材開発支援の他に、教員のメディア利用研修、市販教材の収集・管理・貸出、教員に対する機材の貸出、施設の授業への開放、学生の自習支援などの活動をしている。問題点として、メディアに対する教員の関心度の低さ、専任教員の不足、専任技術系職員の不足、事務担当職員の不足があげられている。

## 2 スタッフ

専任教員（助手）2名 計2名

## 3 年間予算

記述なし

## 4 設備内容

### ① スタジオ

撮影スタジオ 録音スタジオ

### ② カメラ

ベータカムカメラ1台 8ミリビデオカメラ7台 民生用デジタルカメラ2台  
ハイビジョンカメラ1台 3Dカメラ1台

### ③ 編集装置

ノンリニアデスクトップ編集機3台

### ④ 録画・録音・再生・提示用装置

VHSビデオデッキ9台 8ミリビデオデッキ1台 8ミリVHS Wデッキ1台  
DV VHS Wデッキ1台 スライド映写機1台 電子白板1台 OHC1台

### ⑤ コンピュータ

Dos/V互換機（NEC系も含む）13台 MAC 5台 ワークステーション75台

### ⑥ アプリケーションソフト

ワープロソフト、表計算ソフト、データベースソフト、グラフィックスソフト、  
通信ソフト、言語、オーサリングソフト、VR関係ソフト

### ⑦ ネットワーク

高速デジタル回線（1.5MB/S）による利用

### ⑧ 全学委員会

設置している

## E 施設名

公立E大学スタジオ

## 1 活動内容

学会発表用資料（スライド・OHP等の静止画教材7本）作成支援、CG（ビデオ教材5本）制作支援などを行っている。今後も同様の制作支援を行う他、語学教育用CD-ROM等パッケージ型マルチメディア教材やネットワーク型教材の開発支援も行う。また、教材開発支援の他、教員に対する機材の貸出、オンラインによる情報提供、教材データベースサーバーによる一元管理、施設の授業への開放などを行っている。問題点として、メディアに対する教



員の関心度の低さがあげられている。

## 2 スタッフ

専任教員 4名 兼任教員 3名 技術系職員 4名 事務系職員 1名 計12名

## 3 年間予算

記述なし

## 4 設備内容

### ① スタジオ

撮影スタジオ 編集スタジオ 録音スタジオ

### ② カメラ

VHSカメラ 2台

### ③ 編集装置

オフライン用ビデオ編集装置 1台、音声ミキサー 1台、PCテロップ 1台、  
Y/Cデジタル効果装置 1台

### ④ 録画・録音・再生・提示用装置

VHSビデオデッキ10台 8ミリビデオデッキ4台 ベーカムビデオデッキ6台、  
その他のアナログ用ビデオデッキ1台、デジタル用ビデオデッキ2台、カセット式  
アナログ録音機1台 DAT1台 MD1台 CD1台 VDR1台  
OHP30台 スライド映写機1台 LD1台 ビデオディスク3台

### ⑤ コンピュータ

Dos/V互換機 (NEC系も含む) 90台 MAC 2台 ワークステーション860台  
情報端末130台

### ⑥ アプリケーションソフト

ワープロソフト、表計算ソフト、データベースソフト、グラフィックスソフト、  
通信ソフト、言語、オーサリングソフト

### ⑦ ネットワーク

高速デジタル回線 (1.5MB/S) による利用

### ⑧ 全学委員会

設置している

## F 施設名

公立F県立大学AV教材編集室

### 1 活動内容

数本の語学用の文字ベースのテキスト教材、および10～15本の音声教材の開発支援を行っている。今後は語学用のビデオ教材やCAI型教材の開発支援も行う予定である。教材開発支援の他に、市販教材の収集・管理・貸出、教員に対する機材の貸出、教材目録の作成・配布、学生の自習支援などを行っている。問題点として、メディアに対する教員の関心度の低さ、予算の不足があげられている。

## 2 スタッフ

事務系職員1名 計1名

## 3 年間予算

80万円（教材購入費および消耗品購入費）

## 4 設備内容

### ① スタジオ

編集スタジオ 録音スタジオ

### ② カメラ

8ミリビデオカメラ4台

### ③ 編集装置

8ミリビデオ編集装置1台 音声ミキサー1台

### ④ 録画・録音・再生・提示用装置

VHSビデオデッキ13台 8ミリビデオデッキ2台

その他のアナログ用ビデオデッキ2台 オープンリール式録音機1台

カセット式アナログ録音機2台MD4台 CD2台 ビデオディスク2台

### ⑤ コンピュータ

情報端末3台

### ⑥ アプリケーションソフト

ワープロソフト、表計算ソフト、データベースソフト、グラフィックスソフト、  
通信ソフト

### ⑦ ネットワーク

専用回線（SINET）による利用

### ⑧ 全学委員会

設置している

## G 施設名

私立G学院大学LL教室

### 1 活動内容

5本の語学用文字ベースのテキスト教材、50本の語学用ビデオ教材、50本の語学用音声教材の教材開発、および100本の語学用文字ベースのテキスト教材、250本の語学用ビデオ教材、450本の語学用音声教材の教材開発支援を行っている。今後は語学用CAI型教材、CD-ROM等パッケージ型マルチメディア教材、ネットワーク型教材等マルチメディア型の教材開発を行う予定である。その他に市販教材の収集・管理・貸出、施設の授業への開放、学生の自習支援などを行っている。問題点として適当な設備（マルチメディア型）の不足、市販教材の不足、専任技術系職員の不足があげられている。

### 2 スタッフ

事務系職員2名、非常勤職員2名 計4名

### 3 年間予算

320万円（管理経費は含まない）

### 4 設備内容

#### ① スタジオ

撮影スタジオ 編集スタジオ 録音スタジオ

#### ② カメラ

8ミリビデオカメラ2台 VHSカメラ1台 民生用デジタルカメラ1台

#### ③ 編集装置

オンライン用編集装置1台 オフライン用編集装置1台 8ミリビデオ編集装置1台  
音声ミキサー1台

#### ④ 録画・録音・再生・提示用装置

VHSビデオデッキ19台 8ミリビデオデッキ5台 ベータカムビデオデッキ8台  
その他のアナログ用ビデオデッキ2台 オープンリール式録音機2台 カセット式  
アナログ録音機3台 CD7台

#### ⑤ コンピュータ

Dos/V互換機（NEC系も含む）6台 MAC2台 スピーチトレーナー2台

#### ⑥ アプリケーションソフト

ワープロソフト、表計算ソフト、データベースソフト

#### ⑦ ネットワーク

利用できない

#### ⑧ 全学委員会

設置していない

## H 施設名

私立H医療福祉大学スタジオ・調整室

### 1 活動内容

20本の医療福祉系のスライド、OHP等の静止画教材の開発、および60本の医療福祉系のスライド、OHP等の静止画教材、40本のビデオ教材、2本の看護—セルフラーニング2本のCD-ROM等パッケージ型マルチメディア教材の開発支援を行っている。今後も同様の教材開発・教材開発支援を行うが、特に、看護系のCD-ROM等パッケージ型マルチメディア教材の開発の開発に本格的に取り組む予定である。教材開発、教材開発支援の他に、教員のメディア利用研修、教員に対する機材の貸出、学生の自習支援を行っている。問題点として専任技術系職員の不足があげられている。

### 2 スタッフ

兼任教員1名 技術系職員2名 計3名

### 3 年間予算

1,500万円（人件費を含む）

#### 4 設備内容

##### ① スタジオ

撮影スタジオ 編集スタジオ

##### ② カメラ

業務用デジタルカメラ3台 民生用デジタルカメラ2台 スチールデジタルカメラ1台  
35ミリカメラ3台

##### ③ 編集装置

ノンリニアデスクトップ編集装置1台 音声ミキサー1台

##### ④ 録画・録音・再生・提示用装置

VHSビデオデッキ1台 ベータカムビデオデッキ1台 デジタルビデオデッキ1台  
カセット式アナログ録音機1台 MD1台 CD・LD1台

##### ⑤ コンピュータ

Dos/V互換機 (NEC系も含む) 3台 MAC 2台

##### ⑥ アプリケーションソフト

ワープロソフト、表計算ソフト、データベースソフト、グラフィックソフト、言語、  
オーサリングソフト

##### ⑦ ネットワーク

専用回線 (TRAIN) による利用

##### ⑧ 全学委員会

設置している

#### I 施設名

私立 I 医科大学視聴覚教育センター

#### 1 活動内容

講義、手術記録、実習用、オリエンテーション用、視聴覚教育シンポジウム番組など85本のビデオ教材の開発支援を行っている。その他、教員に対する機材の貸出、教材データベースの構築と管理・提供などの活動も行っている。

#### 2 スタッフ

事務系職員6名 非常勤職員1名 計7名

#### 3 年間予算

記述なし

#### 4 設備内容

##### ① スタジオ

撮影スタジオ 編集スタジオ 録音スタジオ

##### ② カメラ

8ミリビデオカメラ4台 VHSカメラ3台 業務用デジタルカメラ1台  
民生用デジタルカメラ1台 医療用カメラ10台 35ミリカメラ3台

③ 編集装置

オンライン用編集装置1台 オフライン用編集装置2台 8ミリビデオ編集装置1台  
音声ミキサー1台

④ 録画・録音・再生・提示用装置

VHSビデオデッキ100台 8ミリビデオデッキ10台  
その他のアナログ用ビデオデッキ50台 デジタル用ビデオデッキ4台  
オープンリール式録音機3台 カセット式アナログ録音機4台 OHP40台  
スライド映写機40台

⑤ コンピュータ

MAC1台 情報端末7台

⑥ アプリケーションソフト

表計算ソフト、データベースソフト、グラフィックスソフト、通信ソフト、言語

⑦ ネットワーク

専用回線による利用

⑧ 全学委員会

設置している

J 施設名

私立J大学視聴覚事務室

1 特徴

各3本のドイツ語・英語教育用ビデオ教材、11本の英語教育用CD-ROM等パッケージ型マルチメディア教材、3本の英語教育用VOD対応ネットワーク型教材の教材開発支援を行った。今後は、特にCAI型教材、CD-ROM等パッケージ型マルチメディア教材、ネットワーク型教材の独自開発を行い、また、教材のデータベース化を行う。教材開発支援の他に、市販教材の収集・管理・貸出、教員に対する機材の貸出、購入資料のデータベース化、施設の授業への開放、学生の自習支援を行っている。問題点として、適当な設備の不足、予算の不足、事務担当者の不足があげられている。

2 スタッフ

事務系職員2名、非常勤職員3名 計5名

3 年間予算

記述なし

4 設備内容

① スタジオ

撮影スタジオ 編集スタジオ

② カメラ

ベータカムカメラ2台 8ミリビデオカメラ1台 VHSカメラ4台 35ミリカメラ  
1台 特殊カメラ(6×6)

- ③ 編集装置  
オフライン用編集装置1台 簡易編集装置1台 音声ミキサー3台
- ④ 録画・録音・再生・提示用装置  
VHSビデオデッキ45台 8ミリビデオデッキ6台 ベータカムビデオデッキ14台  
その他のアナログデッキ2台 オープンリール式録音機6台 カセット式アナログ  
録音機9台 DAT1台 MD3台 CLD1台  
OHP3台 スライド映写機3台 ビデオディスク1台
- ⑤ コンピュータ  
Dos/V互換機（NEC系も含む）4台 MAC2台
- ⑥ アプリケーションソフト  
ワープロソフト、表計算ソフト、データベースソフト、通信ソフト、  
オーサリングソフト
- ⑦ ネットワーク  
専用回線（SINET）による利用
- ⑧ 全学委員会  
設置している

## K 施設名

私立K大学コンピュータ・ラボ室

### 1 活動内容

10本の英語・日本語発音ビデオ教材、5本のドイツ語発音音声教材の教材開発支援を行っている。今後、VODシステムを構築し、外国語教育におけるCALLを充実させるための教材開発を行うと共に、外国語教育のみならず、さまざまなジャンルの教育に必要な教材を開発する。教材開発支援の他に、教員のメディア利用研修、市販教材の収集・管理・貸出、教員に対する機材の貸出、オンラインによる情報提供、学生の自習支援などを行っている。問題点として、適当な設備の不足、予算の不足があげられている。

### 2 スタッフ

兼任教員1名 技術系職員1名 事務系職員5名、計7名

### 3 年間予算

760万円

### 4 設備内容

- ① スタジオ  
撮影スタジオ 編集スタジオ 録音スタジオ
- ② カメラ  
8ミリビデオカメラ1台 民生用デジタルカメラ1台 スチールデジタルカメラ1台  
35ミリカメラ1台
- ③ 編集装置  
音声ミキサー2台

- ④ 録画・録音・再生・提示用装置  
 VHSビデオデッキ23台 8ミリビデオデッキ4台 ベータカムビデオデッキ1台  
 その他のアナログデッキ20台 オープンリール式録音機1台  
 カセット式アナログ録音機10台 DAT3台 MD2台 OHP3台 スライド映写機3台  
 ビデオディスク8台 16ミリ映写機3台
- ⑤ コンピュータ  
 MAC6台
- ⑥ アプリケーションソフト  
 ワードプロソフト、表計算ソフト、グラフィックスソフト、通信ソフト
- ⑦ ネットワーク  
 専用回線による利用
- ⑧ 全学委員会  
 設置している

## L 施設名

私立L大学メディア工房

### 1 活動内容

30本の一般教養、コミュニケーション論、経済学、経営学の文字ベースのテキスト教材、および20本のスライド、OHP等の静止画教材、6本の教育実習、英語、社会学、メディア制作・演習、会計学用ビデオ教材、1本のインタビュー技法の音声教材、2本の文化人類、社会用のCD-ROM等パッケージ型マルチメディア教材、2本のマルチメディアに関するネットワーク型教材の開発を行った。今後、同様の分野で、特にCD-ROM等パッケージ型マルチメディア教材やネットワーク型教材の開発を行う。また、教材開発の他に、市販教材の収集・管理・貸出、教員に対する機材の貸出、オンラインによる情報提供、授業への開放、学生の自習支援などを行っている。問題点として、適当な設備の不足、予算の不足、専任技術系職員の不足があげられている。

### 2 スタッフ

事務系職員1名 計1名

### 3 年間予算

900万円

### 4 設備内容

- ① スタジオ  
 編集スタジオ 録音スタジオ
- ② カメラ  
 8ミリビデオカメラ16台 民生用デジタルカメラ6台
- ③ 編集装置  
 8ミリビデオ編集装置7台 ノンリニアデスクトップ編集装置3台  
 音声ミキサー3台

- ④ 録画・録音・再生・提示用装置  
VHSビデオデッキ6台 8ミリビデオデッキ6台 カセット式アナログ録音機2台  
DAT1台 MD1台
- ⑤ コンピュータ  
Dos/V互換機（NEC系も含む）3台 MAC10台
- ⑥ アプリケーションソフト  
ワープロソフト、表計算ソフト、データベースソフト、グラフィックソフト、  
通信ソフト、オーサリングソフト
- ⑦ ネットワーク  
専用回線による利用
- ⑧ 全学委員会  
設置している

## M 施設名

私立M大学教材作成室

### 1 活動内容

スライド、OHP等の静止画教材の開発および開発支援を行っている。今後は、スライド、OHP等の静止画教材の他に、ビデオ教材や音声教材の開発や開発支援も行う。教材開発、教材開発支援の他に、教員に対する機材の貸出を行っている。

### 2 スタッフ

専任教員2名 計2名

### 3 年間予算

記述なし

### 4 設備内容

- ① スタジオ  
なし
- ② カメラ  
8ミリビデオカメラ1台 民生用デジタルカメラ2台 VHSカメラ1台  
スチールデジタルカメラ1台
- ③ 編集装置  
オフライン編集装置1台 音声ミキサー1台
- ④ 録画・録音・再生・提示用装置  
VHSビデオデッキ8台 カセットアナログ録音機3台 TVフォト録画機1台
- ⑤ コンピュータ  
MAC1台
- ⑥ アプリケーションソフト  
ワープロソフト、表計算ソフト、グラフィックソフト、通信ソフト、言語



- ⑦ ネットワーク  
電話回線による利用
- ⑧ 全学委員会  
設置していない

## N 施設名

私立N大学（施設名未記入）

### 1 活動内容

数本の文字ベースのテキスト教材、3D-CGソフト簡易マニュアル（ネットワーク型教材）の開発の支援を行っている。今後、資格試験支援のためのネットワーク型教材の開発を支援する予定である。教材開発支援の他に、教員のメディア利用研修、教員の教材開発研修、市販教材の収集・管理・貸出、教員に対する機材の貸出、オンラインによる情報提供、施設の授業への開放、学生の自習支援などを行っている。問題点として、メディアに対する教員の関心度の低さ、専任技術職員の不足があげられている。

### 2 スタッフ

専任教員15名 兼任教員1名 事務系職員1名 計17名

### 3 年間予算

記述なし

### 4 設備内容

#### ① スタジオ

編集スタジオ

#### ② カメラ

8ミリビデオカメラ1台 VHSカメラ2台 民生用デジタルカメラ1台  
スチールデジタルカメラ1台 35ミリカメラ1台

#### ③ 編集装置

オンライン用編集装置20台 ノンリニアデスクトップ編集装置5台  
音声ミキサー1台

#### ④ 録画・録音・再生・提示用装置

VHSビデオデッキ25台 ベータカムビデオデッキ1台 DAT2台  
OHP2台 ビデオディスク2台

#### ⑤ コンピュータ

Dos/V互換機（NEC系も含む）270台 MAC120台 ワークステーション220台

#### ⑥ アプリケーションソフト

ワープロソフト、表計算ソフト、データベースソフト、グラフィックスソフト、  
言語、オーサリングソフト

#### ⑦ ネットワーク

専用回線（SINET）による利用

- ⑧ 全学委員会  
設置していない

〇 施設名

私立〇大学外国語教育研究所・情報センター

1 活動内容

1本のコンピュータ入門（文字ベースのテキスト教材）と2本のドイツ語発音用ビデオ教材および2本の音声教材の開発を行った。また、1本の体育（インラインスケート）用のCAI型教材の開発支援を行った。今後、CAI型教材の開発とマルチメディア教材の開発を行う予定である。教材開発、教材開発支援の他に、市販教材の収集・管理・貸出、教員に対する機材の貸出、オンラインによる情報提供、授業への開放、学生の自習支援を行っている。問題点として、適当な設備の不足、予算の不足、専任教員の不足、専任技術系職員の不足、事務担当者の不足があげられている。

2 スタッフ

兼任教員10（外国語教育研究所）・2（情報センター）名 事務系職員9.3名、  
非常勤職員4（外国語教育研究所）名 計23.5名

3 年間予算

5,000（外国語教育研究所）・40,635（情報センター）万円

4 設備内容

① スタジオ

撮影スタジオ 録音スタジオ

② カメラ

8ミリビデオカメラ2台 VHSカメラ3台 スチールデジタルカメラ2台  
35ミリカメラ1台

③ 編集装置

オンライン用編集装置5台 音声ミキサー3台

④ 録画・録音・再生・提示用装置

VHSビデオデッキ40台 8ミリビデオデッキ1台 ベータカムビデオデッキ3台  
オープンリール式録音機30台 カセット式アナログ録音機15台 DAT2台  
MD8台

⑤ コンピュータ

Dos/V互換機（NEC系も含む）24台 MAC9台 ワークステーション1台

⑥ アプリケーションソフト

ワープロソフト、表計算ソフト、データベースソフト、グラフィックソフト、通信ソフト、言語、オーサリングソフト

⑦ ネットワーク

専用回線による利用

⑧ 全学委員会

設置している

P 施設名

私立P大学外国語教育研究センター

1 活動内容

各1本の英語教育用CD-ROM等パッケージ型マルチメディア教材およびネットワーク型教材の開発を行った。また、各1本の英語教育用ビデオ教材、CD-ROM等パッケージ型マルチメディア教材の開発支援も行った。今後も英語教育用CD-ROM等パッケージ型マルチメディア教材の開発を行う予定である。教材開発、教材開発支援の他に、市販教材の収集・管理・貸出、教員に対する機材の貸出、授業への開放、学生の自習支援を行っている。問題点として、適当な設備の不足、適当な市販教材の不足事務担当者の不足があげられている。

2 スタッフ

兼任教員6名 計6名

3 年間予算

1,500万円

4 設備内容

① スタジオ

撮影スタジオ 編集スタジオ 録音スタジオ

② カメラ

8ミリビデオカメラ1台 VHSカメラ3台 スチールデジタルカメラ1台

③ 編集装置

オンライン用編集装置1台 オフライン用編集装置1台 音声ミキサー2台

④ 録画・録音・再生・提示用装置

VHSビデオデッキ5台 8ミリビデオデッキ1台

その他のアナログ用ビデオデッキ2台 カセット式アナログ録音機3台 MD1台

OHP5台 スライド映写機2台 ビデオディスク2台

⑤ コンピュータ

Dos/V互換機（NEC系も含む）36台 MAC3台 情報端末5台

⑥ アプリケーションソフト

ワープロソフト、表計算ソフト、通信ソフト、オーサリングソフト

⑦ ネットワーク

専用回線による利用

⑧ 全学委員会

設置していない

Q 施設名

私立Q医科大学視聴覚教育センター

1 活動内容

4本のビデオ教材の開発と、一般教養系3講座、基礎医学系9講座、臨床医学系10講座15,000枚の文字ベースのテキスト教材、一般教養系6講座、基礎医学系15講座、臨床医学系13講座30,000枚のスライド、OHP等の静止画教材、一般教養系(社会福祉系)、基礎医学系(生理・法医)、臨床医学系13講座120本のビデオ教材の開発支援を行った。今後、臨床医学系のビデオ教材、および大型展示パネルの開発を行う予定である。また、教材開発、教材開発支援の他に、教員のメディア利用研修、教員の教材開発研修、教員に対する機材の貸出、教材データベースの構築と管理・提供、授業への開放、学生の自習支援を行っている。問題点として、専任教員の不足、専任技術職員の不足があげられている。

2 スタッフ

技術系職員3名 非常勤職員1名 計4名

3 年間予算

700万円

4 設備内容

① スタジオ

撮影スタジオ 編集スタジオ 録音スタジオ

② カメラ

業務用ベータカムカメラ3台 35ミリカメラ12台 顕微鏡マクロ撮影大型カメラ4台

③ 編集装置

オンライン用編集装置1台 音声ミキサー1台

④ 録画・録音・再生・提示用装置

VHSビデオデッキ12台 8ミリビデオデッキ1台

その他のアナログ用ビデオデッキ34台 カセット式アナログ録音機4台 MD2台

オーディオビューアプロジェクタ8台

OHP10台 スライド映写機15台 ビデオディスク1台 16ミリ映写機2台

⑤ コンピュータ

Dos/V互換機(NEC系も含む)2台 MAC3台 情報端末1台

⑥ アプリケーションソフト

ワープロソフト、表計算ソフト、データベースソフト、グラフィックスソフト、

オーサリングソフト、プレゼンテーションソフト

⑦ ネットワーク

専用回線による利用

⑧ 全学委員会

設置している

## R 施設名

私立R女子大学情報教育センター

### 1 活動内容

20本の作品の統合（CD-ROM等パッケージ型マルチメディア教材）、150本の小学校向けCAI支援モジュールの開発を行った。また、150本の英会話、運動分析、オーサリング用CAI支援モジュールの開発支援を行った。今後、マルチメディア作品（CAI型教材）マルチメディア作品パッケージ化（CD-ROM等パッケージ型マルチメディア教材）、コミュニケーション用ネットワーク型教材、情報社会論、倫理用のグループウェアの開発を行う予定である。教材開発、教材開発支援の他に、市販教材の収集・管理・貸出、教材の評価、オンラインによる情報提供、施設の授業への開放、学生の自習支援を行っている。問題点として、メディアに対する教員の関心度の低さ、専任教員の不足があがっている。

### 2 スタッフ

兼任教員5名 副手1名 計6名

### 3 年間予算

5,000万円

### 4 設備内容

#### ① スタジオ

マルチメディア制作スタジオ

#### ② カメラ

8ミリビデオカメラ5台 VHSカメラ20台 民生用デジタルカメラ1台  
スチールデジタルカメラ5台

#### ③ 編集装置

8ミリビデオ編集装置3台 オフライン用ビデオ編集装置1台

#### ④ 録画・録音・再生・提示用装置

VHSビデオデッキ30台 8ミリビデオデッキ5台 デジタル用ビデオデッキ1台  
OHP20台

#### ⑤ コンピュータ

Dos/V互換機（NEC系も含む）112台 MAC100台

#### ⑥ アプリケーションソフト

ワープロソフト、表計算ソフト、データベースソフト、グラフィックスソフト、  
通信ソフト、言語、オーサリングソフト

#### ⑦ ネットワーク

電話回線による利用

#### ⑧ 全学委員会

設置している

## S 施設名

私立S大学総合スタジオ

### 1 活動内容

130本の歯科基礎系、臨床系のビデオ教材の開発と170本のビデオ教材の開発支援を行った。今後、ビデオ教材のビデオデマンド化、および科学実験等のCAI型教材・CD-ROM等パッケージ型マルチメディア教材、ネットワークを利用した医療画像データベースの構築を行う。教材開発、教材開発支援の他、市販教材の収集・管理・貸出を行っている。問題点として、メディアに対する教員の関心度の低さ、適当な市販教材の不足、予算の不足、専任技術職員の不足があげられている。

### 2 スタッフ

技術系職員7名 計7名

### 3 年間予算

750万円

### 4 設備内容

#### ① スタジオ

撮影スタジオ 編集スタジオ 録音スタジオ

#### ② カメラ

8ミリビデオカメラ2台 スチールデジタルカメラ3台 35ミリカメラ10台  
PICT41台 ミニツクカメラ1台 マイクロニッコール5台

#### ③ 編集装置

8ミリビデオ編集装置2台 オフライン用ビデオ編集装置4台 音声ミキサー2台

#### ④ 録画・録音・再生・提示用装置

VHSビデオデッキ26台 8ミリビデオデッキ4台 カセット式アナログ録音機2台  
DAT5台

#### ⑤ コンピュータ

Dos/V互換機 (NEC系も含む) 11台 MAC21台 ワークステーション3台

#### ⑥ アプリケーションソフト

ワープロソフト、表計算ソフト、データベースソフト、グラフィックスソフト、  
通信ソフト、言語、オーサリングソフト

#### ⑦ ネットワーク

専用回線 (TRAIN) による利用

#### ⑧ 全学委員会

設置している

## T 施設名

私立T大学外国語センター

### 1 活動内容

ドイツ語1本の音声教材の開発とドイツ語1本の音声教材の開発支援を行った。今後、語

学用の各種メディア（文字ベースのテキスト、ビデオ、音声、CD-ROM等パッケージ型マルチメディア、ネットワーク）による教材、および情報処理教育用CD-ROM等パッケージ型マルチメディアの開発を行う予定である。教材開発、教材開発支援の他、教員に対する機材の貸出を行っている。問題点の他、専任教員の不足、技術系職員の不足、事務担当者の不足があげられている。

2 スタッフ

兼任教員18名 事務系職員2名 計20名

3 年間予算

400万円

4 設備内容

① スタジオ

編集スタジオ 録音スタジオ

② カメラ

8ミリビデオカメラ3台

③ 編集装置

8ミリビデオ編集装置1台

④ 録画・録音・再生・提示用装置

VHSビデオデッキ14台 8ミリビデオデッキ1台 MD6台

⑤ コンピュータ

MAC2台

⑥ アプリケーションソフト

ワープロソフト、表計算ソフト、データベースソフト

⑦ ネットワーク

専用回線による利用

⑧ 全学委員会

設置している